

第1部
基調講演

13:45~14:35

地域における
「ボランティア」と「福祉学習」の必要性
～まちを良くするチカラを学ぶ～

講師 佐甲 学 氏

(中部学院大学 人間福祉学部 人間福祉学科 教授)

第2部
活動紹介・交流

14:50~16:30

気づき・共感から実践へ
～まちはどこでも学びの場～

登壇者

- ボランティア団体 Cleanup&Coffee Club池上
- こども食堂 まほろば食堂
- 大田区手をつなぐ育成会 心のバリアフリーすすめ隊

みんなが主役☆地域の輪
見て・聞いて・やってみるボランティア×福祉学習

主催／
社会福祉法人
大田区社会福祉協議会

共催／大田区

おおた
広がれボランティアの
つどい
2026

参加費
無料

手話通訳
あり



<https://x.gd/dvGko>



日時 2026年10月24日(土)
13:30~16:30(開場13:00)

会場 大田区民ホール
アプリコ 地下1階展示室
(大田区蒲田5-37-3)

申込み

GoogleフォームまたはFAX

申込受付:10月19日(月)まで

問合せ

おおた地域共生ボランティアセンター

TEL:3736-5555

FAX:3736-5590

SNSやAIの発達により、世界中の出来事や、誰かの困りごとの情報があっという間に広まる時代になりました。一方で、「大変だな」と思いながらも、自分の暮らしとは切り離して受け止めてしまうことも増えています。だからこそ今、わたしたちの地域で「福祉を自分ごととして考える」ことが大切になっています。福祉教育は、特別な人のための勉強ではなく、「ふだんのくらしのしあわせ」をみんなで考え、行動するための学びです。子どもも大人も一緒に学び、気づき、ボランティアなどの小さな一歩を重ねていくことで、「おたがいさま」と言い合える安心のまちを育てていきませんか。



2026.08.17.monday

社会福祉法人 大田区社会福祉協議会



『おおた広がれボランティアのつどい2026』 10月24日（土）アプリコにて開催決定！



第1部は、中部学院大学の佐甲学教授による基調講演です。普段からボランティアや福祉に携わっている方だけではなく、どなたでもご参加いただくことができます。日頃の活動のスキルアップに！身近な地域でつながりを広げるために！一緒に学びあいましょう。



中部学院大学
教授
さこう まなぶ
佐甲 学 氏

福岡県生まれの関西育ち。同志社大学で社会福祉を学び、卒業後、全国社会福祉協議会に就職し、全国の社会福祉協議会組織や社会福祉施設、ボランティア活動、災害支援などに関わる仕事に従事。2006年にルーテル学院大学大学院で修士（人間福祉）を取得。2022年4月から中部学院大学。

ボランティア団体・こども食堂等の 活動紹介&疑似体験

第2部では、区内で活動するボランティア団体やこども食堂の皆さんから、大切にしていること、活動を始めたきっかけ、続けてこられた思いなどをお話いただきます。身近な活動事例を知ること、
「自分にもできること」を見つけ、新たなつながりやボランティア参加へのきっかけとしていきます。

また、知的障害への理解を深めるため、日常で感じている「わかりにくさ」「不安」等を体感する疑似体験を行い、支援が必要な理由や、配慮があるかどうか変わるかを実感する体験をします。私たちそれぞれができる関わり方を一緒に考え、「福祉学習」から「ボランティア」へつなげていきましょう！

会場案内図



▼特技ボランティア活動披露！

おおた地域共生ボランティアセンターには百名以上のボランティアが、「特技ボランティア」として登録しています。音楽演奏、演芸披露などの特技を活かし、地域のイベントや福祉施設などで活動しています。地域の皆さんを元気にしている活動を本イベントのステージで披露します。どうぞお楽しみに！

また、会場内の「ボランティア情報コーナー」では、地域で行われているさまざまなボランティア活動や、参加者を募集しているチラシなどもご用意しております。みなさまの新たな一歩を応援し、活動の輪が広がるお手伝いをします。今ボランティア活動をしている方も、これから活動をはじめめる方も、この機会にぜひご参加ください。

❶ お申込みは、10月19日(月)まで！

*FAX参加申込書
03-3736-5590 ↓

*参加申込み
Googleフォーム
こちら ↓



<https://x.gd/dvGko>

ふりがな	
氏 名	
電話番号	
所 属 [任意]	
当日参加にあたり 配慮の有無	有 () 無

【駐輪場について】

本施設地下にアロマ地下駐輪場（有料）がございます。

【駐車場について】

本施設地下2Fに区営アロマ地下駐車場（有料）がございます。